



つなぐちゃんベクトル

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会社内誌 臨時増刊 152号 2010.9.17 発行 社会政策研究所

民主党による障害者団体のヒヤリングが続いています。なお、育成会は終わっています。全日本手をつなぐ育成会から民主党に出された意見の概要は次のとおりです。【kobi】

現在、政府の障がい者制度改革推進会議ならびに同総合福祉部会で、新たな制度の構築に向けた議論が進められており、本会も参画し、大きな期待をもっているところです。

しかし、新たな総合福祉法（仮称）の制定は平成 24 年、施行は平成 25 年 8 月までを目途とし、それまで 3 年近くの年月を要します。一方、現実に、現行の障害者自立支援法の下で多くの知的障害のある人たちが、様々な課題や問題に直面している実態があります。

先般の国会に提出された障害者自立支援法の改正案は、私たちが要望してきた当面の重要な課題の解消を図ったものとなっています。また、同改正案は、かつて、私たちを含めた障害関係団体が参画する審議会等での議論が反映されたものであり、障がい者制度改革推進会議ならびに同総合福祉部会でも、引き続き、私たちが当面の課題解消として求めた内容となっています。

私たちは、与党民主党と自民党、公明党の合意による同改正案の成立に強い期待をもっておりましたが、参議院本会議での採決を目前としながらも、参議院閉会により成立に至りませんでした。

同改正案は、知的障害のある人たちが直面する問題を 3 年間放置せず、少しでも解消したいとする皆様の強いご意思によるものであると確信し、心強く感じた次第であります。

については、3 党合意による障害者自立支援法の改正案が、速やかに次期国会に提出され、成立するよう、特段のご配慮をお願い申し上げます。

障害者への相談支援事業見直しでヒアリング—民主 PT

キャリアブレイン 2010 年 9 月 16 日

民主党政調査会の「障がい者政策プロジェクトチーム（PT）」の 4 回目の会合が 9 月 16 日に開かれ、障害者自立支援法見直しの在り方について、障害当事者団体などからのヒアリングが行われた。ヒアリングでは、同法の相談支援事業の見直しの時期について、各団体の間で意見が分かれた。

同法に代わる新法制定は、今年 1 月に障害者自立支援法違憲訴訟の原告と国が交わした「基本合意文書」で、2013 年 8 月までの実施が示されている。

この日のヒアリングには、日本盲人会連合 日本知的障害者福祉協会 日本精神科病院協会 全国脊髄損傷者連合会 全日本ろうあ連盟 きょうされん—の 6 団体が参加。主に同法の相談支援事業の見直しの時期について意見交換を行った。

会合後に記者会見した同 PT の谷博之座長によると、全国脊髄損傷者連合会は相談支援事業の見直しについて、13 年まで議論を深め、新法制定時に実現すべきと提言。きょうされんも、同様の見解を示した。一方、日本知的障害者福祉協会は、新法制定を待たずに、段階的に相談支援事業の見直しを進めるべきと主張したという。

全国脊髄損傷者連合会の妻屋明理事長はキャリアブレインの取材に対し、障害者への支給サービスを審査・決定している市町村が相談支援事業も行っている点を問題視。「(経費削減のために)障害者が必要としているサービスが相談の時点で少なく見積もられている」と指摘した上で、「自公政権時代に官僚がつくった同法での対応は望ましくない。(相談支援事業の見直しは)新法で実現すべき」と述べた。

eye : 身体障害者劇団「態変」が新作を上演 「障害そのまが美しい」

毎日新聞 2010年9月16日



「宗教」の場面で、手を合わせて天に祈りをささげる菊地さん。神々しさを醸し出していた

闇の舞台に投げかけられた光が役者を照らし出し、身体の形が現れる。引きつった顔の男が鬼気迫る表情を見せ、両手足がない女は上半身だけで地をはう。観客の目がくぎ付けになる。

役者全員が身体障害者の劇団「態変」が、8日から11日にかけて、大阪城公園(大阪府中央区)の特設テント内で新作「自由からの逃走」を上演。23人が迫真の演技を見せた。

「態変」を主宰する重度障害者の金満里(キムマンリ)さんは、「健常者が土俵を作る『障害者アート』は根源的には芸術を変えない。障害者自身が創造しなければ」と、自ら脚本を書き演出する。

「障害自体を表現力に転じ、未踏の美を創(つく)り出す」舞台に、せりふはない。あるのは、体の線を際立たせるためにレオタードをまとった身体だけだ。



「産業革命」の場面で、蒸気に包まれながら労働者を演じる役者。公演では人類の歴史をたどりながら、民衆の姿が描かれる

劇団員の一人、菊地理恵さん(35)は原因不明の難病で生まれつき手足が短い。健常者と同じ肢体に見えるよう、ハイヒールを履き、袖をまくり上げ肩のラインを高くして外に出ている。

しかし、菊地さんは10年ほど前に友人に誘われて見た態変の公演に、衝撃を受ける。重度の障害を持つ役者が舞台をはって進み、手足をピンと伸ばした姿が目には焼き付いた。「障害のある体の形そのまが美しいんだ」。生きることの始まりだった。舞台を見ながら「私の人生、何だったん」と、わんわん泣いた。

金さんは「私たちは身体表現の分野で最前衛に立つというプロ意識を貫く。『障害者の表現はこの程度』と見くびられてはいけない」と話す。

どんちょうが引かれた舞台に並ぶ役者たちの笑顔は、生きる輝きに満ちていた。<写真・文 森田剛史>

障害者自身が創造する演劇

ぶつかり合う肉体。ナチズムを描いた場面で、扇動される群衆を演じる役者たち



劇団「態変」は83年、金満里さんらが大阪を

拠点に旗揚げした。金さんの母は「韓国古典芸能の至宝」と呼ばれる舞踊家だった金紅珠（キム・ホンジュ）さん。3歳でポリオにかかり全身まひの重度障害者となった金さんは、7歳から10年間過ごした障害児施設で「障害が、歩行訓練により克服しなければならぬ対象だった」ことに疑問を抱いていた。国際障害者年の81年当時、世間に振りまかれた「清く正しく美しい」障害者のイメージに反発し、世界的にも類例がない障害者自身が創造する演劇を始めた。

92年に招かれたケニアを皮切りに、英国、スイス、ドイツ、マレーシアなどで公演を行い、その高い芸術性が各国で評価を得ている。来年3月には、韓国で障害者の役者らを募集し、共に舞台をつくる公演を計画している。群集心理を描く今公演「自由からの逃走」では、ファシズムを分析したE・フロム の名著を下敷きに、人間の本質をえぐり出している。

平成23年度年賀寄付金配分公募 年賀寄附金配分申請のお知らせ(50万円～500万円まで)

<対象団体>

申請可能な団体は営利を目的としない、公益の増進に寄与する、法人格をもつ団体です。

- (1) 社会福祉法人
- (2) 更生保護法人
- (3) 特例社団法人・特例財団法人
- (4) 公益社団法人・公益財団法人
- (5) 特定非営利活動法人(NPO法人)

<対象事業>

社会福祉の増進を目的とする事業

風水害、震災等非常災害による被災者の救助又はこれらの災害の予防を行う事業

がん、結核、小児まひその他特殊な疾病の学術的研究、治療又は予防を行う事業

原子爆弾の被爆者に対する治療その他の援助を行う事業

交通事故の発生若しくは水難に際しての人命の応急的な救助又は交通事故の発生若しくは水難の防止を行う事業

文化財の保護を行う事業

青少年の健全な育成のための社会教育を行う事業

健康の保持増進を図るためにするスポーツの振興のための事業

開発途上にある海外の地域からの留学生又は研修生の援護を行う事業

地球環境の保全(本邦と本邦以外の地域にまたがって広範かつ大規模に生ずる環境の変化に係る環境の保全をいう。)を図るために行う事業

助成金の申請区分は多数ありますので、詳細につきましては下記アドレスよりご確認下さい。 <http://www.post.japanpost.jp/kifu/>

【郵便事業株式会社】

郵便事業株式会社 経営企画部 環境・社会貢献室内 年賀寄附金事務局

〒100-8798 東京都千代田区霞が関1丁目3番2号

：03-3504-4401 FAX：03-3592-7620

【応募期間】

平成22年10月1日(金)～平成22年11月30日(火) 当日消印有効

たまには太陽の子・手をつなぐ、たまにはつなぐちゃんベクトル、たまにブログたまにはチェック



大阪市天王寺区生玉前町5-33 社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所発行